

平成30年度第2回豊岡市地域包括支援センター運営協議会（会議録）

- 1 日 時 : 平成30年10月10日（水）13:30～14:20
- 2 場 所 : 豊岡市民会館 4階 中会議室
- 3 出席者 : 10名（欠席3名）

1 開会(13:30)

2 あいさつ

3 報告事項(事務局説明)

- (1)豊岡市地域包括支援センター運営協議会設置要綱の改正について 報告資料1
 - ・ 協議事項に「支え合いサービス事業に関する事務」を追加
- (2)豊岡市地域包括支援センター職員の変更について 報告資料2
 - ・ 豊岡地域包括支援センター : 看護師の人事異動に伴い保健師1名を配置
 - ・ 城崎・竹野地域包括支援センター : 介護支援専門員1名を増員
- (3)豊岡市地域包括支援センター事業の進捗状況について
 - ・ 相談内容の傾向と困難事例
 - ・ 平成30年度 新規事業「認知症初期集中支援推進事業」の進捗状況

〔質問事項〕

質問:保健師が新たに採用されたとの事であるが、正規職員の新規採用か。

回答:8月1日付で、新規に正規職員の採用を行った。

質問:地域包括支援センターの事業進捗状況において、経済的な相談が増えてきているとの報告があった。特に、A地域で住み込みで働いてこられた方が、退職後に住む場所がなくなり、生活困窮に陥っているという話があった。生活困窮者自立支援事業及び住宅確保給付金事業は必須事業であるが、住宅の要件も入っていたのではないか。

回答:住宅要件は入っているが、保証人の確保という問題がある。特に単身高齢者は問題になってきている。社会福祉課や総合相談・生活支援センターで、家主のリスク等を含めて検討している。

質問:住む場所もない生活困窮者については、生活保護が決定されるまでは、総合相談が対応するのか。

回答:総合相談が対応することになる。また、住居確保については、不動産業者の理解も必要である。

質問:認知症初期集中支援チームへの相談は、ケアマネジャーからあがってきているのか。

回答:行政や警察、地域から相談があがってくる人が多いようにある。

4 協議事項(事務局説明)

(1) 社会福祉法人ひまわりを資母地区の支え合い通所介護事業受託者とするこ

について 協議資料1

〔質問・意見〕

特になし

〔結果〕

社会福祉法人ひまわりを資母地区の支え合い通所介護事業受託者とするこ

(2) 社会福祉法人あそを国府地区の支え合い通所介護事業受託者とするこ

協議資料2

〔質問・意見〕

特になし

〔結果〕

社会福祉法人あそを国府地区の支え合い通所介護事業受託者とするこ

5 その他

意見:支え合いサービス事業については、全29地区に対し半分程度の進捗状況である。今後、エリアの見直しも含めて検討が必要になるかもしれない。

6 閉会(14:20)